

社会科学学習指導案

平成30年10月～11月 第6学年 指導者 細谷 直樹

1 単元名 世界に歩み出した日本

2 考察

(1) 教材観

本単元は、小学校学習指導要領（平成29年3月公示）社会第6学年の内容（2）のアの（コ）「大日本帝国憲法の発布，日清・日露戦争，条約改正，科学の発展などを手掛かりに，我が国の国力が充実し，国際的地位が向上したことを理解すること」及び（シ）「遺跡や文化財，地図や年表などの資料で調べ，まとめること」と（2）のイの（ア）「世の中の様子，人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して，我が国の歴史上の主な事象を捉え，我が国の歴史の展開を考えるとともに，歴史を学ぶ意味を考え表現すること」に基づいて構成したものである。

明治維新をきっかけに欧米の文化を取り入れ，近代化を進めてきた日本ではあるが，すぐに近代化を成し遂げられたわけではなかった。その大きな原因となったのが，江戸時代末期に諸外国と結んだ不平等条約である。その不平等条約を改正するためには，欧米諸国と並ぶ国力を付ける必要があり，そのために日本は様々な政策を行ってきた。結果として，日本は国力を充実させ，国際的地位を向上させることができたのである。その背景には不平等条約の改正，日清・日露戦争の勝利，海外への進出，科学の発展，民主主義の高まりなど様々な要因があるが，それらの出来事が日本の国力の充実や国際的地位の向上に与えた影響や役割を知ることは，日本の近代化がどのように進められたかを理解する上で大変重要なことである。

また，本単元で扱う時代は明治から大正期にかかる時代である。今から約150年から100年くらい前の出来事であり，そんなに遠い昔ではない。また，現代の民主主義社会の基礎が作られた時代であり，今の私たちの生活に非常に大きな影響を与えている時代でもある。ゆえに，この時代の出来事が現在の私たちの社会に与えた影響を考えることは，当時の出来事と今の日本とのつながりをより明確にする上でも大変意義深いと考える。

(2) 指導方針

<つかむ過程では>

- 学習問題を主体的に設定させるために，児童の関心を高めるような資料を提示したり，思考を促す発問をしたりする。
- 単元を見通して学習に取り組めるようにするために，学習問題を二つ（学習問題①「単元の学習内容の追究を目指すもの」学習問題②「学習内容と自分とのつながりを思考するもの」）設定する。
- 単元を通して，どのように思考していくのかを把握させるために，学習問題②については追究する過程の各時間で思考すること，まとめる過程では，その考えを交流することを伝える。
- 意欲をもって学習活動に取り組めるようにするために，二つの学習問題に対して予想する場を設定する。

<追究する過程では>

- 本時のめあてを主体的に設定させるために，資料の提示や発問の仕方を工夫する。
- 学習問題②をより強く意識させるために，各時間のめあてを設定した後には，今の日本とのつながりを感じられる資料を提示する。
- 歴史的な事象を多角的に捉えられるようにするために，立場を変えて考える場面を設定する。
- 学習内容と自分とのつながりについての考えをもたせるために，各時間の最後に学習問題②の視点で思考する時間を設定する。

<まとめる過程では>

- 単元を通して学習したことを自分とのつながりから考えられるようにするために，学習問題②について思考してきた考えを交流する活動を設定する。

<全体を通して>

○学習内容を整理しやすく、また、思考しやすくするために、ワークシートを活用する。

3 研究との関わり

小学校学習指導要領(平成29年3月公示)社会の目標は「社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す」とある。また、群馬県教育委員会の平成30年度学校教育の指針でも、指導の重点として「児童生徒の疑問や驚きを基に、目指す児童生徒の姿につながる単元の課題を設定しましょう」とされており、問題解決的な学習や学習問題の効果的な設定の充実が求められている。

また、小学校学習指導要領社会科第6学年内容の取扱いでは、「歴史学習全体を通して(中略)現在の自分たちの生活と過去の出来事との関わりを考えたり、過去の出来事を基に現在及び将来の発展を考えたりするなど、歴史を学ぶ意味を考えるようすること」とされている。つまり、歴史学習を単なる事実認識に終わらせることなく、歴史を学ぶ意味を考えながら理解していくことの大切さが求められている。

この点を踏まえると、小学校社会科の歴史学習では、学習した歴史的事象を自分とのつながりから考えさせることで、歴史的事象を単なる事実認識にとどめず、歴史を学ぶ目的や大切さについてまで考えさせていくことが重要であると考えられる。

そこで本研究では、小学校社会科の歴史学習において、単元の学習問題の設定を工夫することで、主題「歴史的事象を自分とのつながりから考えられる児童の育成」に迫りたいと考えた。具体的には、問題解決的な学習の中に二つの学習問題(学習問題①「単元の学習内容の追究を目指すもの」学習問題②「学習した歴史的事象と自分とのつながりを思考するもの」)を設定することを手立てとしたものである。つまり、学習問題①を追究しながら、追究したことを学習問題②の視点で思考させていくことで、歴史的事象を自分とのつながりから考えられる力を児童に身に付けさせることができると考えた。

4 単元の目標

日清・日露戦争、条約改正や産業・科学の発展により、我が国の国力が充実し、国際的地位が向上したことや、それらに伴って人々の生活や社会が変化したことが分かるとともに、それらの歴史的事象が現在の社会に与えた影響や意義について考えることができる。

5 指導計画(全6時間予定)

評価規準	関心・意欲・態度	日清・日露戦争、条約改正、科学の発展やそれらに関わる人物の働きや、世界の中での日本の立場に関心を持ち、進んで調べようとしている。
	思考・判断・表現	日清・日露戦争、条約改正、科学の発展やそれらに関わる人物の働きや、それらに伴って変化した日本の社会の様子と今の日本とのつながりを考え、表現している。
	資料活用・技能	日清・日露戦争、条約改正、科学の発展やそれらに関わる人物の働きについて、地図、年表、その他の資料を活用して必要な情報を集め、読み取っている。
	知識・理解	日清・日露戦争、産業の発展や条約改正などにより我が国の国力が充実し、国際的地位が向上したこと、また、それらによって人々の生活や社会が変化したことが分っている。

時間	過程	伸ばしたい資質・能力		主な学習活動
		活用させたい知識等	思考力・表現力等	
第1時	課題把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明治維新 ・ 殖産興業 ・ 富岡製糸場 	提示された資料を基に、単元の学習問題をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料をもとに、単元の学習問題を設定する。 ・ 単元の学習計画を作る。
第2時 ～ 第5時	課題追究	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不平等条約 ・ 領事裁判権 ・ 関税自主権 ・ 条約改正 ・ 陸奥宗光 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時のめあてを解決するために、教科書や資料集を利用し、分かったことをワークシートにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不平等条約をなぜ改正することができたのかを教科書や資料集を活用して調べる。 ・ 学習内容を今の日本と結び付けて考える。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 日清戦争 ・ 日露戦争 ・ 下関条約 ・ ポーツマス条約 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調べたことを基に、その出来事が今の日本に与えた影響について考え、文章で表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日清・日露戦争によって、日本と世界の国々との関係がどうなったかを教科書や資料集を活用して調べる。 ・ 学習内容を今の日本と結び付けて考える。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 韓国併合 ・ 関税自主権の回復 ・ 小村寿太郎 ・ 野口英世 ・ 国際的地位の向上 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の海外への進出が日本の立場をどのように変えたのかを教科書や資料集を活用して調べる。 ・ 学習内容を今の日本と結び付けて考える。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会問題 ・ 民衆運動 ・ 民主主義の高まり ・ 全国水平社 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本が国力を伸ばしたことで、日本の国内がどのように変わったのかを教科書や資料集を活用して調べる。 ・ 学習内容を今の日本と結び付けて考える。
第6時	まとめ	第2時～第5時で追究した歴史的事象と各時間で考えてきた自分の考え	本単元の学習内容と、今の日本とのつながりについて思考してきた自分の考えを、班の友達と話し、自分の考えを深める。	学習してきた内容が今の日本にどのような影響を与えているのかを考え、話し合う。

6 本時の展開 (1/6)

- (1) ねらい 明治時代になり、日本の国力が充実してきたことや国際的地位が向上してきたことを知らせ、その背景にはどのような出来事があったのかについて関心をもたせる。
- (2) 準備 教師…提示用資料、ワークシート 児童…教科書・資料集
- (3) 展開

学習活動 予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する児童生徒への支援 ◇評価)
<p>1 前單元までの学習を振り返る。</p> <p>2 本時のめあてを確認し、追究の見通しをもつ。</p>	5	<p>○新しい単元の学習に入ることを意識させるために前單元までの学習の振り返りを行う。</p>
<p>[めあて] 単元の学習問題をつくろう</p>		
<p>3 資料を基に単元の学習問題①を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>・工場の数や規模が大きくなり、明治時代になって、急速に日本の工業が発展してきたな。</p> <p>・日本も欧米の国々の仲間に入れてもらえそうな様子が分かるな。</p> </div> <p>4 クイズや発問を基に、単元の学習問題②を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><クイズに対して></p> <p>・昔はだいぶ違ったんだな。</p> <p><発問に対して></p> <p>・今から100年くらい前のことだから、きっといろいろな影響を与えているよ。</p> </div>	30	<p>○児童の気付きから学習問題①を設定するために、児童の思考を促す資料を提示する。</p> <p><日本の国力が充実してきたことが分かる資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・富岡製糸場 (絵) ・紡績工場 (写真) ・八幡製鉄所 (写真) ・工業の発展 (グラフ) <p><日本が西洋に追い付いてきたことが分かる資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・西洋クラブへの仲間入りを描いた風刺画 <p>○学習問題②を設定するために、今の日本とのつながりを意識できるクイズや発問をする。</p> <p><クイズ></p> <p>「今の日本は罪を犯した外国人を裁判できる、できない?」</p> <p>「明治時代の日本は税金を納めなくても投票できた、できなかった?」</p> <p><発問> 「当時の日本で起きたことは、今の日本にどれくらい影響しているのかな?」</p>
<p>[単元の学習問題] ①日本が国力を充実させ、国際的地位を高めてきた背景には、どのような出来事があったのかを調べよう</p> <p>②当時の出来事は、今の日本にどのような影響を与えているのかを考えよう</p>		
<p>5 単元の学習問題を解決するための学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条約改正について ・2つの戦争について ・海外への進出 (領土・人物) について ・人々の生活や社会の仕組みについて <p>6 現在の日本のよさについて考え、最後にどのような活動をするかを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済が発展 ・平和 ・生活が豊か ・国際化 ・安全 ・科学が発展 		<p>○どのようなことを調べればよいかを捉えるために、教科書の年表を確認するように伝える。</p> <p>◎何を調べればよいか分からない児童のために、隣の児童と相談してよいことを伝える。</p> <p>○今後の学習内容と今の日本とのつながりを考えやすくするために、今の日本のよさや特徴について確認する。</p>
<p>7 学習問題について予想し、振り返りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>①日本は、他の国と戦争しながら国の力を伸ばしてきたと思う。</p> <p>②そんなに昔のことではないから、私たちの生活に影響していることがたくさんあると思う。</p> </div>	10	<p>○今後の学習に意欲をもてるように、学習問題について予想する場を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◇明治時代になり日本の国力が充実したり国際的地位が高まってきたりしたことは、どのような出来事が影響しているのかについて興味をもち、意欲的に学習問題を考え、予想している。</p> <p>(ワークシート・発言) 【関心・意欲・態度】</p> </div>

7 板書計画

○/○○

めあて 単元の学習問題をつくろう

<資料>
富岡製糸場
(絵)

<資料>
工業の発達
(グラフ)

<クイズ>
「今の日本は罪を犯した外国人を裁判できる、できない？」
「明治時代の日本は税金を納めなくても投票できた、できなかった？」

<資料>
紡績工場
(写真)

<資料>
西洋クラブへの
仲間入りを描いた
風刺画

<単元の学習問題>
①日本が国力を充実させ、国際的地位を高めてきた背景には、
どのような出来事があったのかを調べよう
②当時の出来事は、今の日本にどのような影響を与えている
のかを考えよう。

<資料>
八幡製作所
(写真)

<学習計画>
・条約改正について・2つの戦争について
・海外への進出(領土・人物)について
・人々の生活や社会の仕組みについて
<今の日本のよさや特徴>
・経済が発展 ・平和 ・生活が豊か
・国際化 ・安全 ・科学が発展

<学習問題についての予想>

<振り返り>

6 本時の展開 (2/6)

- (1) ねらい 日本がどのように不平等条約を改正したかについて、図や文章資料などを基に読み取らせ、不平等条約が日本にもたらした不利益や陸奥宗光の働きなどを理解させる。
- (2) 準備 教師…提示用資料、ワークシート 児童…教科書・資料集
- (3) 展開

学習活動 予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する児童生徒への支援 ◇評価)
1 単元の学習問題を確認する。	2	
<p>[単元の学習問題] ①日本が国力を充実させ、国際的地位を高めてきた背景には、どのような出来事があったのかを調べよう ②当時の出来事は、今の日本にどのような影響を与えているのかを考えよう</p>		
<p>2 資料（ノルマントン号事件を風刺したまんが）を基に本時のめあてを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・多くの日本人がこの出来事に納得しなかったと思う。どのように改正できたのだろう。</p> </div>	7	<p>○意欲をもって追究できるようにするために、児童の関心を高める資料を提示する。 ○児童の考えからめあてをつくれるように、資料を基に発問する。 <発問>日本人はどのようなことを思ったのだろう。その後はどうなったのだろう。</p>
<p>[本時のめあて] 日本はどのように不平等条約を改正することができたのだろう</p>		
		<p>○学習問題②を意識させるために、現在の日本における外国人のことを想起させる。</p>
<p>3 不平等条約について確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日米修好通商条約（1858年） ・アメリカ、ロシア、オランダ、イギリス、フランスと結ぶ ・領事裁判権を認めた ・関税自主権がない 	5	<p>○不平等条約が日本にどのような影響を与えてきたかを捉えるために、教科書を基に説明する。 ○時代のつながりを意識できるように、既習事項の確認をする。</p>
<p>4 条約改正について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使節を送る ・何度も交渉 ・1894年に陸奥宗光が成功 ・イギリスが日本との協力を求めている ・関税自主権の回復は認められない 	7	<p>○スムーズに活動に取り組めるように、調べる観点を明記したワークシートを準備する。 ◎調べられなかった児童のために、隣の児童と内容を確認する時間を設定する。</p>
<p>5 調べたことを全体で交流する。</p> <p>6 視点を変えて、学習内容を見直す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(イギリスの立場から) 特権がなくなるから本当は改正したくないけど、日本の協力が必要だからしょうがないな。</p> </div>	1 2	<p>○児童の理解を深めるため、資料を用いて補足の説明をする。 5 ○多角的な視点をもたせるために、条約改正を許したイギリスの立場から考える場面を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◇どのように条約改正がされたのかを、資料から読み取っている。(ワークシート・発言) 【観察・資料活用の技能】</p> </div>
<p>7 本時のまとめをし、学習問題②についての考えをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①外国との交渉や陸奥宗光の活躍などで、領事裁判権をなくすことに成功した。 ②・領事裁判権をなくせたことは、今の日本の国際化に影響している。 ・鹿鳴館を作ったことは、今の日本の西洋化に影響している。</p> </div>	7	<p>○めあてに沿ってまとめられるようにするために、まとめの視点と書き方を提示する。 <○○○(学習事項)は、今の日本の○○に影響している></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◇不平等条約が日本に与えた影響と、どのように不平等条約を改正したかについて理解している。(ワークシート・発言) 【社会的事象についての知識・理解】</p> </div>

7 板書計画

〇/〇〇

めあて 日本はどのように不平等条約を改正することができたのだろうか

<資料>

ノルマントン号
事件を風刺した
まんが

<条約改正への道のり>

不平等	領事裁判権を認める	関税自主権がない
改正へ向けてしたこと	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米へ使節を派遣（何度も交渉） ・鹿鳴館での舞踏会（近代化をアピール） 	
改正できた年	1894年	1911年
改正した人	陸奥宗光	小村寿太郎



(改正できた理由・背景)

- ・外国との交渉や陸奥宗光の活躍により、領事裁判権は撤廃できた。
- ・イギリスが日本の協力を求めていた。

1858年

日米修好通商条約

他にロシア・オランダ

イギリス・フランス

<イギリスの立場から日本へ一言>

【本時のまとめ】

【学習問題②についての考え】

6 本時の展開 (3/6)

- (1) ねらい 日清・日露戦争がどのように行われたかについて、図や文章資料などを基に読み取らせ、二つの戦争の結果により日本の国際的地位が向上したことを理解させる。
- (2) 準備 教師…提示用資料、ワークシート 児童…教科書・資料集
- (3) 展開

学習活動 予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する児童生徒への支援 ◇評価)
1 単元の学習問題を確認する。	2	
<p>[単元の学習問題] ①日本が国力を充実させ、国際的地位を高めてきた背景には、どのような出来事があったのかを調べよう</p> <p>②当時の出来事は、今の日本にどのような影響を与えているのかを考えよう</p>		
2 資料（朝鮮をめぐる日本、ロシア、中国）を基に、本時のめあてを考える。	7	<p>○意欲をもって追究できるようにするために、児童の関心を高める資料を提示する。</p> <p>○児童の考えからめあてをつくれるように、資料を基に発問する。</p> <p><発問>・この絵はどのようなことを意味しているのだろう。</p> <p>・これらの国の関係はこのあとどうなったのだろう。</p>
<p>日本と中国が朝鮮を狙っていて、それをロシアが眺めている。</p> <p>[本時のめあて] 二つの戦争によって、日本と世界の国々の関係はどうなったのだろう</p>		
3 日清・日露戦争について確認する。	5	<p>○自分とのつながりを意識するために、中国とロシアとの現在の関係を確認する。</p>
<p>・1894年日清戦争、1904年日露戦争が起こった</p> <p>・日本、中国、朝鮮、ロシアの位置関係と当時の状況</p>	7	<p>○二つの戦争を大まかに捉えさせるために、教科書を基に基本事項を説明する。</p>
<p>4 日清・日露戦争について調べる。</p> <p><日清>日本の勝利、下関条約、多額の賠償金 台湾を植民地、ロシアの干渉</p> <p><日露>日本の勝利、ポーツマス条約、東郷平八郎の活躍、樺太、満州鉄道の権利、韓国を勢力下、国民の不満、戦争の反対</p>	7	<p>○スムーズに活動に取り組めるように、調べる観点を明記したワークシートを準備する。</p> <p>◎調べられなかった児童のために、隣の児童と内容を確認する時間を設定する。</p>
5 調べたことを全体で交流する。	1 2	<p>○児童の理解を深めるため、資料を用いて補足の説明をする。</p>
<p>6 視点を変えて、学習内容を見直す。</p> <p>(中国の立場) こっちの方が、朝鮮に影響力をもっていたのに、日本にその力を奪われてしまった。賠償金もたくさん取られてしまった。</p> <p>(ロシアの立場) まさか日本に負けるなんて、これで朝鮮半島は日本のものになってしまう。</p>	5	<p>○多角的な視点をもたせるために、戦争に負けた中国やロシアの立場から考える場面を設定する。</p> <p>◇日清・日露戦争がどのように行われたかについて、資料から読み取っている。(ワークシート・発言)【観察・資料活用の技能】</p>
<p>7 本時のまとめと学習問題②についてのまとめを行う。</p> <p>①日本は中国とロシアとの戦争に勝ったことで世界の国々に日本の力を認めさせた。</p> <p>②日清戦争でたくさんの賠償金をもらったことは、今の日本の工業の発展に影響している。</p>	7	<p>○めあてに沿ってまとめられるようにするために、まとめの視点と書き方を提示する。</p> <p><○○○(学習事項)は、今の日本の○○に影響している></p> <p>◇二つの戦争の勝利によって、日本の国際的地位が向上したことを理解している。(ワークシート・発言)【社会的事象についての知識・理解】</p>

7 板書計画

〇/〇〇

めあて 二つの戦争によって、日本と世界の国々の関係はどうなったのだろう

<資料>
朝鮮をめぐる日本、ロシア、中国（絵）

<中国・ロシアから日本へ一言>

<二つの戦争>

	日清戦争	日露戦争
起きた年	1894年	1904年
原因	朝鮮への影響力を強めたい	日本の朝鮮への勢力拡大が許せない
結果とその後	日本の勝利 下関条約（朝鮮の独立を認める。リャオトン半島、台湾を譲る。多額の賠償金）	日本の勝利（東郷平八郎の活躍） ポーツマス条約（樺太の南部、満州の鉄道を得る。朝鮮を日本の勢力下） 国民の不満（与謝野晶子）



日本の力が認められる

【本時のまとめ】

【学習問題②についての考え】

6 本時の展開 (4/6)

- (1) ねらい 日本による韓国併合や海外で活躍する日本人について、図や文章資料などを基に読み取らせ、それらが日本の国際的地位の向上に果たした役割を理解させる。
- (2) 準備 教師…提示用資料、ワークシート 児童…教科書・資料集
- (3) 展開

学習活動 予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する児童生徒への支援 ◇評価)
1 単元の学習問題を確認する。	2	
<p>[単元の学習問題] ①日本が国力を充実させ、国際的地位を高めてきた背景には、どのような出来事があったのかを調べよう</p> <p>②当時の出来事は、今の日本にどのような影響を与えているのかを考えよう</p>		
<p>2 資料（日本語で教育される朝鮮の子供、世界で活躍した野口英世）を基に、本時のめあてを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・朝鮮の人々が、なんで日本語を勉強しているのだろう。</p> <p>・野口英世って海外で活躍したんだね。</p> </div>	7	<p>○意欲をもって追究できるようにするために、児童の関心を高める資料を提示する。</p> <p>○児童の考えからめあてをつくれるようにするために、資料を基に発問する。</p> <p><発問>・この写真はどこの国の様子だろう</p> <p>・野口英世はどこの国で活躍したのだろう</p>
<p>[本時のめあて] 日本の海外への進出（領土・人物）は日本の立場をどのように変えたのだろう</p>		
3 当時の日本の状況について確認する。	5	<p>○自分とのつながりを意識するために、現在の日韓の関係や日本の科学の様子について確認する。</p>
<p>・戦争に勝ち、領土を広げつつある</p> <p>・海外でも活躍する日本人が増えてきた</p> <p>4 韓国併合や海外で活躍する日本人について調べる。</p> <p><韓国併合>・1911年韓国併合（植民地化）</p> <p>・日本語教育 ・土地制度 ・独立運動</p> <p><海外で活躍する日本人></p> <p>・野口英世 ・北里柴三郎 ・新渡戸稲造</p> <p>・小村寿太郎（関税自主権の回復）</p>	7	<p>○本時の学習内容を把握するために、既習事項を基に説明する。</p> <p>○スムーズに活動に取り組めるように、調べる観点を明記したワークシートを準備する。</p> <p>◎調べられなかった児童のために、隣の児童と内容を確認する時間を設定する。</p>
<p>5 調べたことを全体で交流する</p> <p>6 視点を変えて、学習内容を見直す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>（朝鮮の人々の立場から）日本は力を伸ばすために我々を犠牲にしたな。許せない。</p> <p>（海外で活躍する日本人と接した外国人の立場から）</p> <p>産業や武力だけでなく、学問の分野でも欧米に追い付いてきているな。</p> </div>	1 2	<p>○児童の理解を深めるため、資料を用いて補足の説明をする。</p> <p>○多角的な視点をもたせるために、植民地にされた朝鮮の人々や海外で活躍する日本人と接した外国人の立場から考える場面を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◇韓国併合や海外で活躍する日本人について、資料から読み取っている。（ワークシート・発言）</p> <p>【観察・資料活用の技能】</p> </div>
<p>7 本時のまとめと学習問題②についてのまとめを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①領土を広げたことや、海外で認められる日本人が増えたことで、日本の力がさらに認められるようになった。</p> <p>②関税自主権を回復することができたことは今の日本の経済の発展に影響している。</p> </div>	7	<p>○めあてに沿ってまとめられるようにするために、まとめの視点と書き方を提示する。</p> <p><○○○（学習事項）は、今の日本の○○に影響している></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◇韓国併合や海外で活躍する日本人が増え、日本が海外への影響力を強めたことで、日本の国際的地位が向上したことを理解している。（ワークシート・発言）</p> <p>【社会的事象についての知識・理解】</p> </div>

7 板書計画

○/○○

めあて 日本の海外への進出（領土・人物）は日本の立場をどのように変えたのだろうか

<資料>
日本語で教育される朝鮮の子供たち（写真）

<資料>
野口英世の銅像（写真）

韓国併合（1911年）	
日本の動き	・日本語で教育 ・朝鮮の歴史を教えない ・土地制度を変える
朝鮮の動き	・小作人になる ・日本へ移住 ・独立運動

活躍した日本人	やったこと
小村寿太郎	関税自主権の回復
野口英世	黄熱病の研究
北里柴三郎	破傷風の治療
新渡戸稲造	国際連盟の事務局次長
夏目漱石	「我が輩は猫である」を書く



国際的地位の向上

【本時のまとめ】

【学習問題②についての考え】

6 本時の展開 (5/6)

- (1) ねらい 国力が充実してきた日本の社会や人々の生活について、図や文章資料などを基に読み取らせ、日本の社会や人々の生活が変化してきたことを理解させる。
- (2) 準備 教師…提示用資料、ワークシート 児童…教科書・資料集
- (3) 展開

学習活動 予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する児童生徒への支援 ◇評価)
1 単元の学習問題を確認する。	2	
<p>[単元の学習問題] ①日本が国力を充実させ、国際的地位を高めてきた背景には、どのような出来事があったのかを調べよう</p> <p>②当時の出来事は、今の日本にどのような影響を与えているのかを考えよう</p>		
2 資料（ラジオ放送の開始、交通の発達、明治時代最初の様子）を基に、本時のめあてを考える。	7	<p>○意欲をもって追究できるようにするために、児童の関心を高める資料を提示する。</p> <p>○児童の考えからめあてをつくれるように、資料を基に発問する。</p> <p><発問>明治時代の最初と大正時代を比べてみて、人々の生活はどうかと思ったと思う？</p>
<p>ラジオやバスがあったり、明治の最初とはだいぶ変わっている。今の生活にかなり近い。</p>		
<p>[本時のめあて] 日本が国力を伸ばしたことで、日本の社会はどのように変わってきたのだろう</p>		
3 当時の日本の状況について確認する。	5	<p>○自分とのつながりを意識するために、現在のラジオ放送や交通の様子を確認する。</p>
<p>・日本が国力を伸ばしてきた</p> <p>・日本の国際的地位が向上してきた</p> <p>・社会の仕組みや人々の生活も変化している</p>	7	<p>○スムーズに活動に取り組めるように、調べる観点を明記したワークシートを準備する。</p> <p>◎調べられなかった児童のために、隣の児童と内容を確認する時間を設定する。</p>
4 社会の変化や人々の生活の変化について調べる。	7	
<p><社会で起きた問題>・環境問題・労働問題</p> <p><人々が行った運動>・労働運動・農民運動</p> <p>・普通選挙を求める運動・女性運動・差別をなくす運動</p> <p><人々の考え>・民主主義の意識の高まり</p>		
5 調べたことを全体で交流する。	1 2	<p>○児童の理解を深めるため、資料を用いて補足の説明をする。</p>
6 視点を変えて、学習内容を見直す。	5	<p>○多角的な視点をもたせるために、世の中の変化を感じる日本国民から考える場面を設定する。</p> <p>◇国力が充実してきた日本の社会や人々の生活について、資料から読み取っている。(ワークシート・発言)【観察・資料活用の技能】</p>
<p>(世の中の変化を感じる日本人の立場から) 人々の力で社会が変わり始めてきたな。自分もその一員になれるかも知れないな。</p>		
7 本時のまとめと学習問題②についてのまとめを行う。	7	<p>○めあてに沿ってまとめられるようにするために、まとめの視点と書き方を提示する。</p>
<p><○○○(学習事項)は、今の日本の○○に影響している></p> <p>◇日本の国力の充実により、日本の社会の仕組みや人々の考えや生活が変化してきたことを理解している。(ワークシート・発言)</p> <p>【社会的事象についての知識・理解】</p>		
<p>①日本が発展してきたことで、人々の考えも変化し、日本の社会の様子も変わってきた。</p> <p>②労働運動が起きたことは、今の日本の民主主義に影響している。</p>		

7 板書計画

○/○○

めあて 日本が国力を伸ばしたことで、日本の社会はどのように変わってきたのだろう

<資料>
ラジオ放送
の開始
(写真)

<資料>
明治時代最
初の様子
(絵)

当時の日本で 起きた問題	労働問題 環境問題 物価の高騰
起きた運動	民衆運動 労働運動 農民運動 普通選挙を求める運動 女性の地位向上を求めた運動 差別をなくす運動 (全国水平社)



人々の生活や考えの変化
(民主主義への意識の高まり)

<資料>
交通の発達
(写真)

【本時のまとめ】

【学習問題②についての考え】

6 本時の展開 (6/6)

(1) ねらい 日本が国力を充実させ、国際的地位を高めてきた背景にあった出来事を基に、それらの出来事が今の日本にどのような影響を与えたのかを考えさせる。

(2) 準備 教師…提示用資料、ワークシート 児童…教科書・資料集

(3) 展開

学習活動 予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する児童生徒への支援 ◇評価)
<p>1 前時までの学習内容を振り返り、学習問題①を解決する。</p> <p>2 単元の学習問題を確認し、本時のめあてを知る。</p>	5	<p>○前時までに思考してきたことを利用する意識を高めるために、本時のめあては学習問題②と同じであることを伝える。</p>
<p>[単元の学習問題] ①日本が国力を充実させ、国際的地位を高めてきた背景には、どのような出来事があったのかを調べよう</p> <p>②当時の出来事は、今の日本にどのような影響を与えているのかを考えよう</p>		
<p>[本時のめあて] 当時の出来事は、今の日本にどのような影響を与えているのかを考えよう</p>		
<p>3 前時までの自分の考えを確認する。</p>	5	<p>○学習問題②について考えてきたことを思い出すために、前時までの学習を簡単に振り返らせる。</p>
<p>4 当時の出来事が日本にどのような影響を与えているかを個人で考える。</p> <div data-bbox="204 1025 671 1205" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・二つの戦争で勝ったことは、今の日本の発展に影響している。</p> <p>・野口英世の活躍は、今の日本の科学の発展に影響している。</p> </div>	5	<p>◎スムーズに思考できるように、前時までのワークシートを振り返るように助言したり、記述の仕方を例示したりする。</p> <p>○活発な意見交流になるように、なるべく多くの考えを書くよう助言する。</p>
<p>5 個人の考えを班で交流し、当時の出来事と今の日本への影響の関係図を模造紙にまとめる。</p>	15	<p>○スムーズな活動にするために、活動のやり方を例示する。</p> <p>○各班の考えを共有させるために、各班の関係図の特徴を教師が全体に伝える。</p> <div data-bbox="778 1373 1417 1529" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◇既習事項を生かし、明治から大正時代に起きた出来事が、その後の日本にどのような影響を与えたかについて考えている。(ワークシート・発言)</p> <p>【社会的な思考・判断・表現】</p> </div>
<p>6 当時の人々へのメッセージを書く。</p> <div data-bbox="204 1585 671 1765" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>今の日本があるのは、みなさんがよりよい日本を目指して頑張った努力があったからこそだと思います。私たちも日本がもっとよくなるようにがんばります。</p> </div>	5	<p>○学習内容と自分とのつながりをより強く感じられるように、当時の人々へメッセージを書く活動を取り入れる。</p>
<p>7 単元のまとめと振り返りを行う。</p> <div data-bbox="204 1832 671 2067" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>この時代にいろいろな出来事があったことで、日本の国力が充実したり、国際的地位が高まったりしたことが分かった。それらの出来事は、今の日本の社会や私たちの生活にも大きな影響を与えている。</p> </div>	10	<p>○単元全体の学習について振り返られるように、学習問題①②を追究してきて、明らかになったことを再確認する。</p>

7 板書計画

○/○○

めあて 当時の出来事は、今の日本にどのような影響を与えているのかを考えよう

<p><交流の仕方> 学習した出来事と今の日本に与えた影響についての関係図を作る</p>	1班	3班	5班	7班	<p><当時の人々へのメッセージ></p>
	2班	4班	6班		

<単元全体のまとめ>

世界に歩み出した日本

6年 組 番 名前 ()

[今日のめあて]

[単元の学習問題]

[単元の学習計画]

[単元の学習問題の予想]

[今日の学習を振り返って]

世界に歩み出した日本

6年 組 番 名前 ()

[今日のめあて]

○条約改正へ向けての道のり

	領事裁判権を認める	関税自主権がない
改正へ向けてしたこと		
改正できた年		
改正した人物		



改正できた理由・背景

<メモ>

[() の立場から日本へ一言]

<今日のめあてについてのまとめ>

<学習問題②についての考え>
 ※書き方例「○○○○（今日の学習内容）は、今の日本の ○○○○に影響している。」

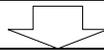
世界に歩み出した日本

6年 組 番 名前 ()

[今日のめあて]

○二つの戦争のことを調べよう

	日清戦争	日露戦争
起きた年		
原因		
結果とその後		



<メモ>

[() の立場から日本へ一言]

<今日のめあてについてのまとめ>

<学習問題②についての考え>

※ 書き方例「〇〇〇〇（今日の学習内容）は、今の日本の 〇〇〇〇に影響している。」

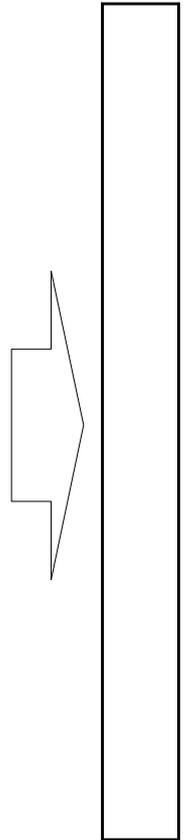
世界に歩み出した日本

6年 組 番 名前 ()

[今日のめあて]

○韓国併合について調べよう。

いつ	
日本の動き	
朝鮮の動き	



○海外で活躍した日本人を調べよう。

人物	したこと

<メモ>

[() の立場から日本へ一言]

<今日のめあてについてのまとめ>

<学習問題②についての考え>

※書き方例「○○○○（今日の学習内容）は、今の日本の ○○○○に影響している。」

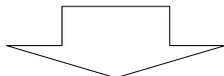
世界に歩み出した日本

6年 組 番 名前 ()

[今日のめあて]

○当時の社会の状況について調べよう。

当時の 社会で 起きた 問題	
人々が 行った 運動	



<メモ>

[() の立場から日本へ一言]

<今日のめあてについてのまとめ>

<学習問題②についての考え>

※書き方例「〇〇〇〇（今日の学習内容）は、今の日本の 〇〇〇〇に影響している。」

世界に歩み出した日本

6年 組 番 名前 ()

[今日のめあて]

書き方例「〇〇〇〇（当時の出来事）は、今の日本の 〇〇〇〇に影響している。」

() へ

[今回の単元の学習を振り返って]

資料

小学校歴史学習 単元の学習問題例一覧

単元名 (東) 東京書籍 (光) 光村図書 (教) 教育出版 (日) 日本文教出版	学習問題①例 (単元の学習内容の追究を目指すもの)	学習問題②例 (学習内容と自分とのつながりを思考するもの)
(東) 1 縄文のむらから古墳のくにへ (光) 1 狩りや採集の時代から米作りの時代へ (教) 1 国づくりの歩み (日) 1 大昔のくらしと国の統一	大昔の日本がどのようなかを調べよう。	当時の日本人が、今の日本の様子を知らされたようなことを思うのかを考えよう。
(東) 2 天皇中心の国づくり (光) 2 強まる天皇の力と貴族の文化 (教) 2 大陸に学んだ国づくり (日) 2 貴族の政治とくらし	当時の天皇は国づくりを進めるために、どのようなことをしたのかを調べよう。	天皇が国づくりのために行ったことで、今の日本に参考になることはないかを考えよう。
(東) 3 貴族のくらし (光) (教) (日)	貴族はどのような日本風の文化を生み出したのかを調べよう。	もし、貴族が生み出した文化がなかったら今の日本はどうなっていたのかを考えよう。
(東) 4 武士の世の中へ (光) 3 源平の戦いと鎌倉幕府 (教) 3 武士の政治が始まる (日) 3 武士による政治のはじまり	武士はどのように世の中の中心になっていったのかを調べよう。	武士が世の中の中心になれたのは、今の日本と何が違ったのかを考えよう。
(東) 5 今に伝わる室町文化 (光) 4 今に生きている室町文化 (教) 4 今も受けつがれる室町文化 (日) 4 今に伝わるくらし室町の文化と人々のくらし	今日の生活につながる室町の文化にはどのようなものがあるのかを調べよう。	室町時代の文化が、今の日本のどのようなところに生かされているのかを考えよう。
(東) 6 3人の武将と天下統一 (光) 5 戦国の世から泰平の世へ (教) 5 全国統一の動き (日) 5 天下統一と江戸幕府	三人の武将はどのようにに戦国の世を統一したのかを調べよう。	三人の武将の中で、もし日本の総理大臣にするなら、誰が一番ふさわしいかを考えよう。

(東) (光) (教) (日)	7 江戸幕府と政治の安定 6 幕府の政治と人々の暮らし	幕府はどのように社会を安定させることができたのかを調べよう。	幕府がいろいろな政策を実行できた理由を今の日本と比べて考えよう。
(東) (光) (教) (日)	8 町人の文化と新しい学問 6 都市の発展と江戸の文化 7 新しい文化と学問 6 江戸の社会と文化・学問	江戸時代、町人に広まった文化や学問にはどのようなものがあったのかを調べよう。	当時活躍した人物に、もし会えるとしたら、どの人物にどのようなことを聞きたいかを考えよう。
(東) (光) (教) (日)	9 明治の国づくりを進めた人々 7 開国から世界の中の日本へ 8 新しい時代の幕あけ 7 明治の新しい国づくり	日本の近代化を進めるために、明治維新では、どのような人物がどのような思いで改革を進めたのかを調べよう。	当時活躍した人物の中で、どの人物のどのような生き方を参考にしたいかを考えよう。
(東) (光) (教) (日)	10 世界に歩み出した日本 9 近代国家に向けて 8 国力の充実をめざす日本と国際社会	日本が国力を充実させ、国際的地位を高めてきた背景にはどのような出来事があったのかを調べよう。	当時の出来事は、今の日本にどのような影響を与えているのかを考えよう。
(東) (光) (教) (日)	11 長く続いた戦争と人々の暮らし 8 戦争の時代から平和の時代へ 10 戦争と人々の暮らし 9 アジア・太平洋に広がる戦争	日本が負けた戦争は、どのような戦争だったのかを調べよう。	日本がこれからも戦争を起こさなためには、どのようなことが必要なのかを考えよう。
(東) (光) (教) (日)	12 新しい日本、平和な日本へ 11 平和で豊かな暮らしを日ざして	国民生活が向上し、世界の中で重要な役割を果たすようになった日本は、戦後どのようなことがあったのかを調べよう。	これからも日本が発展を続けるためにはどのようなことが必要なのかを考えよう。